

2021年10月8日
(正午現在)
美須賀海運株式会社

当社管理船 座礁事故の件 (第12報)

8月11日(水) 八戸港外において、当社がMI-DAS LINE S.A.社(洞雲汽船株式会社の関連会社、以下「船主」)から船舶管理を請け負っております木材チップ専用船 CRIMSON POLARIS(クリムゾン・ポラリス、以下「本船」)が座礁し、船体の分断、油の流出が発生した件について、進捗をご報告致します。

本船船尾部につきましては、既報(第11報)の通り9月25日に燃料油等の油抜き作業が完了致しております。油抜き作業と並行して船骸を処分すべく業者選定のために競争入札を実施しておりましたが、油抜き作業を行っていた日本サルヴェージ株式会社が船骸及び海底に沈んだ貨物の撤去についても行う事が決定し、本日10時より八戸市内にて地元の方々へ船主主催にて説明会を実施し、日本サルヴェージ株式会社より船骸及び貨物の撤去計画についてご説明致しました。

これに伴い、本件につきましては、以後日本サルヴェージ株式会社が主導的に対応する事となりますのでご報告申し上げます。

今回の事故におきましては近隣住民の皆様、漁業関係者の皆様をはじめとした地元住民の方々、地元自治体とその関係者の皆様には多大なるご迷惑をおかけしましたことを改めて深くお詫び申し上げます。

以上